

横須賀・三浦 放射線技師会報

- 巻頭言
- 「春のたより」
- MRI 技術研究会報告
- 施設紹介 横須賀市立市民病院「MRI の紹介」
- 平成15年度総会議事録
- 平成15年度各部活動報告

副会長 柳沢 正和
服部 祐治



No.87

Vol-29-No. 3 31. Mar. 2004

発行・横須賀三浦放射線技師会広報

もくじ

○ 巻頭言	1
○ 「春のたより」服部祐治	2
○ MRI 技術研究会報告	3
○ 施設紹介 「横須賀市立市民病院」	4
○ 平成 15 年度総会議事録	6
○ 平成 15 年度福利厚生活動報告	7
○ 平成 15 年度救急センター報告	8
○ 平成 15 年度 YMBIT 活動報告	10
○ 平成 15 年度被ばく医療対策検討会報告	12
○ 平成 15 年度決算報告	14
○ 平成 16 年度予算案	15
○ 平成 15 年度庶務経過報告	17
○ 平成 15 年度学術部活動報告	18
○ 平成 15 年度地区委員会報告	20
○ 編集後記	33

—表紙写真—
衣笠病院 松村高宏
「横浜の夜景」

巻頭言



オーストラリア旅行記

副会長 柳沢 正和

銀婚式と言うことで、オーストラリアへ旅行することになった。行き先はメルボルンとゴールドコースト、何故かメルボルンに3泊してしまった。冷夏と言うことで真夏なのに寒かった。メルボルン市内をトラムに乗って市内観光、オーストラリア・デーと言うこともあり大勢の人でにぎわっていた。ウォルシングマチルダの行進や街頭でのパフォーマンスが所狭しと行われていた。メルボルンは他民族の寄せ集めで大航海時代の国々、東欧、北欧からの移民、内戦で国を追われたアフリカの国々、マレーシアを初めとする近隣の東南アジアの国々、香港返還で移住した中国人、海面上昇で移住する南太平洋の国々等全てを受け入れる大きさがあつた。

その癖、シドニーとは何故か張り合っていた。(俺の都市が一番だ)さすがに日本語は相手にされない観光客は我々だけ(全豪オープンを見に来た日本人を除き)人なつっこく親日的だが分からないものは分からない。四苦八苦の日々が続く・・・

オーストラリアで何してきたの?と聴かれたら動物を見てきたと答えるのみである。とりわけオーストラリア最東端は景色も最高だがイルカの群れ、ウミガメ、イワシを追いかけるバラクーダー等見ていて飽きない。自然がまだまだ残っている。

オーストラリアの食べ物はバーベキュウスタイルだが、ロブスター、カニ等の海鮮料理は美味しかった。(ベースのロブスターとは味が違う)簡単な仕掛けで取れるから不思議?

夏休みも終わり、民族大移動の飛行機は、隣に座ると熊の様に壁が出来るオージーと旧正月を祝ううるさい中国人でごった返し、エコノミー症候群は日本人がなる前に絶対オーストラリア人がかかると思えた。つかの間の休暇はあっという間に過ぎてしまった。



春のたより

横須賀北部共済病院 服部 祐治



寒く長かった冬も終わり、柔らかな日差しが当たる春へと向かう今日この頃ですが、いかがお過ごしかと続けたいのですが、この時期ばかりは一挙に飛び越えてほしいと願う多くの人たちがいることをご存知かな？

安いお化粧をしようが高いお化粧をしようが、そんなことはお構いなしに来襲する花粉の恐怖、マスクをしようがゴーグルをかけようが、眼はショボショボ鼻はグズグズ、ティッシュペーパーの箱を抱えてフェ、フェ・・・フェックション！

花粉が舞うこの季節になると、花粉アレルギーに悩まされる人々が約5人に1人、国民の2千500万人以上とも言われているらしい。

先日の新聞に、花粉症緩和に効果があるとされる飲料水の記事があった。昨年キッコーマンより発売された、トマトの皮に含まれるナリングニンカルコンを配合した「トマトの力」をはじめ、今年はキリンビバレッジでアレルギー改善効果のあるKW乳酸菌を配合した「体質水」日本コカコーラはミントポリフェノールを含む無糖紅茶の「春のミント習慣」などが続々と発売される予定との事、幸いにも私は花粉症にならずに済んでいるのだが、いつ訪れるのだろうか病魔は突然訪問するという。

ちなみに私の存じ上げている耳鼻科の医師は、この季節ティッシュペーパーの箱を抱えてゴルフをしている。専門の医師でさえもなかなか治せない病気なのに、飲料水で抑えることができるのかどうかは飲んでみてのお楽しみ。

「風が吹けば桶屋が儲かる」とは三段論法であるが「風が吹いて花粉が飛べば飲料水が売れる」カルピス社の推計によると、花粉症対策食品の市場規模は昨年で120億円くらいだそうです。

風よ吹け、花粉よ飛べ！メーカーは今年の飲料水の市場規模を昨年の倍以上と読んでいるそうなの！

MRI 技術研究会報告

近年横須賀・三浦地区において新規にMRIを導入する施設が相次いでいます。

私の勤務する病院においても昨年3月から東芝製1.0Tの装置が稼働しています。それと時を同じくして、北部共済の服部副会長をはじめとする「MRI技術研究会」が発足しました。

第1回目は装置メーカーによるMRIの安全性に関するビデオの上映でした。みなさんも一度はご覧になったことはあると思いますが結構な衝撃映像でした。

2回目からはルーチン検査ということで「頭部」・「脊髄」・「関節」と各施設が各々に撮像したフィルムを持ち寄り施設ごとのルーチン検査の紹介および検討等を行っています。

その場でわからないことや疑問に思うことなどがあれば質問したり検討したりしています。

回を重ねるうち、「開催場所を参加者の施設に移し施設見学も兼ねたらどうか。」ということになり早速4回目の「関節」のルーチン検査からそれまでお世話になっていた横須賀共済から参加者の施設にておこなうという方向になりました。なかなか他の施設を見るという機会はないのでこれもいいことだと思います。

MRIはCT・CR等と違い装置メーカーによってシーケンス名がまちまちで非常にわかりにくく難解で取っつきにくいものです。

装置メーカー主催の勉強会がありますが初心者にとっては難しく、よけいに足が遠のいてしまいがちです。

当研究会は装置メーカーに関係なく、初心者から長年携わっている人まで幅広い参加者がいるため初歩的なことからある程度の専門的なことまで憶することなく意見交換ができる場所です。

勉強会というと堅苦しく考えがちな方もいらっしゃると思いますが、当研究会ではそのようなことは全くありません。

機会がありましたらぜひ参加してみてください。

湘南病院 山本



施設紹介

横須賀市立市民病院の MRI 紹介

中島 伸一郎



当院では、平成8年（1996年）よりGE社製のSIGNA CONTOUR 0.5Tを使用してきました。しかし、最近の医療技術の進歩と検査件数の増加に対応できなくなりました。そこで高磁場装置への機種変更となりました。

その様な折りRIの放射性同位元素薬品の配水施設の老朽化に伴う改良工事でMRIに隣接する敷地が空き旧RI希釈槽・貯留槽の跡地に、新しい棟ができMRI装置と放射線科診察室が、平成15年（2003年）8月に入りました。狭い敷地をできるだけ有効に使用すべく、工夫を重ねMRI装置もコンパクトである事が条件となりました。

それでは、装置の説明をいたします。SIEMENS社製 MAGNETOM Symphony(1.5T)とHarmony(1.0T)の2台です。それぞれに特徴のあるコイルを装備しました。シンフォニーには、下肢血管撮影用にCPペリフェラルアンギオアレイ、乳房用にCPプレストアレイがあり、ハーモニーには四肢用コイルです。それぞれを背中合わせの対称に配置しています。検査内容はコイル制限がない限りどちらでも自由に行っています。

また、スパインコイルとヘッドコイルは、よほどのことがない限り機械に装着したままです。胸部・腹部はボディコイルとスパインコイルで検査し、ヘッドコイルに頭を乗せ寝てもらいます。コイルの着脱が少なく、検査のスループットを向上しています。

スタッフは、放射線技師2～3名、MRI受付・患者案内でクラーク2名、放射線科医師（診断・放射線治療）2名、放射線科付き看護師1名で、検査を行っています。造影の多いときは、CTと医師・看護師の取り扱いになります。

予約は、1日9:00～16:40で、1件20分間です。昼休み1時間で1日に1台で20名、2台で40名枠を予定しています。至急撮影や即現などがあり毎日てんでこ舞いです。

検査内容は、日々のルーティンを行う事に終われて、新しいことに十分に挑戦できません。しかし、最新の機器を有効に使い、患者様に喜ばれる医療を目指したいと日々格闘しています。今日よりは明日、今年よりは来年と気持ちは前向きに。
導入時の写真をごらん下さい。



平成15年度横須賀三浦放射線技師会 総会 議事録

日時 平成16年 3月13日(土)15:00～

場所 横須賀共済病院5F 講堂

出席者 40 名

1. 開会の言葉(柳沢副会長)
2. 会長挨拶(千葉会長)
3. 祝辞(神奈川県技師会会長代理 斎藤 節氏)
4. 表彰 橋口 邦紘氏 (横浜南共済病院)
鈴木 弘一氏 (衣笠病院)
5. 議長団選出 堀 裕明氏(横須賀共済病院)
山本 隆司氏(湘南病院)
6. 議事
 - 1) 平成15年度経過報告

庶務	(松村理事)	資料参照
学術	(濱田理事)	〃
広報	(代理:中島理事)	
福利厚生	(狩野理事)	資料参照
救急医療	(男鹿理事)	〃
YMBIT	(高久理事)	〃
緊急被ばく	(宮村理事)	〃
 - 2) 平成15年度一般会計報告 (田中理事) 〃
 - 3) 平成15年度救急センター会計報告 (大藤理事) 〃
 - 4) 平成15年度会計監査報告 (安藤理事)
 - 5) 地区委員報告 (相ヶ瀬委員) 資料参照
 - 6) 選挙管理委員報告 (金子委員)
加村相談役の推薦の言葉・承認
 - 7) 新会長挨拶と事業計画案 (千葉新会長)
 - 8) 平成16年度一般会計予算案 (田中理事) 資料参照
 - 9) 平成16年度救急センター会計予算案(大藤理事) 〃
7. その他
 - ・ 佐久間先生永眠 黙祷 (千葉会長)
 - ・ 表彰者 橋口氏・鈴木氏の言葉
 - ・ 新入会員紹介 加藤木(北部共済)・鈴木(湘南)・斎藤(浦賀)
 - ・ 横三技師会としての被ばくマニュアルを作る→承認
8. 議長団解任
9. 閉会の言葉 (服部副会長)

平成15年度福利厚生部活動報告

- 1) 2003.06.29(日) 第7回ゴルフ大会
総丘カントリー倶楽部 21名参加
- 2) 2003.07.05(土) 三部合同納涼会
横須賀中央駅店・プライム6階「魚民」49名参加
- 3) 2003.09.21(日) 第4回釣り大会
台風による悪天候の為、中止
- 4) 2003.11.29(土) ボーリング大会&忘年会
ブランズウィックポルト横須賀 35名参加
萌樹 34名参加

上記の如く福利厚生事業を開催してまいりました。本年度は憎き台風15号による悪天候の為、釣り大会は中止を余儀なくされ、ゴルフ大会、納涼会、ボーリング&忘年会の3行事の開催となりました。釣り大会の浮いた費用でボーリング大会、忘年会費に補填できたので会費を少し安くすることが出来ました。

参加人数的には昨年とほぼ同様な状況ですが、低会費のボーリング大会は6名の増加でした。

さて、福利厚生事業も総会後の宴会を残すのみとなりました。本年度も福利、学術、庶務の3会合同企画によるアトラクションと賞品も多数、用意してありますので御期待下さい。

利厚生部	横須賀共済病院	大石
	横須賀共済病院	近藤
	横浜南共済病院	狩野



2003 年度救急センター報告

今年度は年 4 回のセンター会議を開催致しました。

第 1 回センター会議は平成 15 年 5 月 22 日（木曜日） 横須賀共済病院第 1 会議室
議題

(1) 年間救急センター会議予定設定

第 1 回 5 月 22 日（木） 第 2 回 8 月 28 日（木）

第 3 回 11 月 20 日（木） 第 4 回 2 月 19 日（木）

(2) 撮影装置一式（東芝）更新決定した。入れ替え工事は 7 月 1 日に決定。

- (3) カセットの予算も通過した。但し、今年度と来年度に分けて見積りを
出す（予算の関係上）。従って、今年度は半分の見積りを再度提出する。
残りの半分については来年度に再度提出をする。

半切 2 枚（内 1 枚購入済み） 大角 2 枚 大四切 4 枚

四切 4 枚 六切 4 枚

- (4) 人事異動あり 飯田氏から川田氏に交代され、技師会として 5 月 6 日（火曜日）
に千葉会長・服部 柳沢両副会長・救急担当理事 2 名保健所総務課に挨拶に
行きました。

第 2 回センター会議は平成 15 年 8 月 28 日（木曜日） 横須賀共済病院第 1 会議室
議題

(1) 来年度の予算要求

「予算要求品目」

- (1) CR 装置
- (2) 撮影用具の入る整理箱
- (3) 撮影室内の（技師）椅子
- (4) 撮影用ポジションニングブロック
- (5) カセット（残り半分）購入することが決まっている。

(2) 新規撮影装置の件（7 月 1 日装置入れ替え）

- (1) 取扱い説明書が見当たらなかった。

（解決策） 机の上に出して置く。

- (2) 撮影条件が今一分からない。

（解決策） 大体の撮影条件をインプットする。

- (3) 新規に装着した天井走行の横手方向が少し壁側に寄りすぎているので
何とか出来ないのかな。東芝によると時間と費用が発生するとの
こと。

（解決策） 再度、東芝と交渉の結果無理との結論。

- (4) 撮影した際、実際に曝射したかどうか分からない場合があるので
何か確認出来るような標識があれば良いのだが。

（解決策） この件についても東芝と交渉の結果何とか考えてみるとの
事。

(3) その他

- (1) 撮影室の中にあるベットの使用について。年末年始以外使用することがないので何処かに一時保管していただいてはどうか？

(結論) 未定

第3回センター会議は平成15年11月20日(木曜日)横須賀共済病院第1会議室
議題

- (1) 年末年始の勤務組合せについて

(年末年始勤務表)

	日	月	火	水	木	金
	29	30	31	1	2	3
日勤	小笠原	宮原	平林	宮原	高崎	斎藤
準夜勤	東	東	高崎	田中	金谷	斎藤
深夜勤	松村	男鹿	佐藤	佐藤	金谷	平川

- (2) その他

- (1) 撮影室の線量測定を平成16年1月24日に実施いたしました。

(松井 男鹿)

第4回センター会議は平成16年2月19日(木曜日) 横須賀共済病院第1会議室
議題 (1) 年末年始の反省

- (2) その他

「年末年始の反省」

- (1) 今年の年末年始は特に大きなトラブルもなく無事に過ごせたことは大変に良かったと思います。今年は、インフルエンザの大流行で内科、小児科の患者さんが非常に多かったようです。中でも年末30日年始2日準夜勤に当たられた先生は大変にご苦労様でした。

- (2) その他(前回の要望点)

(一)撮影室内のベットの件

センター2Fの倉庫に一時預かって頂いて居ります。(確認)

(二)カーテンの件

担当官に相談したところ大至急に直させる事で了解しました。

(三)ドアの件

応急的ではありますが直って居りました。(確認)

四)役員交代の件

(五)自現機から雑音がする「キーキー等」メーカーに連絡をする。

(六)小児の撮影条件を統一した方が良いのでは。

以上 救急担当 松井・男鹿

平成15年度 総会

YMBIT活動報告

高久 博樹

日付	項目	内容	備考
平成15年05月06日	更新	平成15年度活動予定表	(第1回理事会から)
平成15年05月23日	購入	ホームページ作成ソフトを更新	14「ホームページNinja2003」
平成15年06月29日	更新	お知らせコーナー	第92回研究会のお知らせ
平成15年07月	掲載	技師会報 No. 85	14年度活動報告 ホームページの紹介 おふらいん「加村相談役SOS」
平成15年07月08日	更新	お知らせコーナー	新倉幸子さんの入籍、 近藤明彦さん長男誕生
平成15年08月11日	更新	掲示板更新	無料掲示板がまたまた壊れた
	更新	お知らせコーナー	釣り大会のお知らせ
平成15年09月11日	更新	お知らせコーナー	CR勉強会のお知らせ
	掲示	表紙	レントゲン週間の掲示(リンク)
平成15年09月13日	掲示	掲示板	保健所 井上君の結婚報告を掲載
平成15年09月18日	掲載	表紙	三部合同勉強会の掲載
	更新	リンク集	神奈川看護協会を追加
平成15年09月22日	掲示	掲示板	釣り大会中止を掲示板に掲載
平成15年10月01日	掲示	掲示板	保健所 井上君結婚報告続報を掲載
平成15年10月01日	更新	お知らせコーナー	南部合同ゴルフコンペのお知らせ
平成15年10月23日	更新	掲示板	3会合同勉強会、第93回研究会、第14回南部合同勉強会のお知らせを掲載
平成15年10月28日	更新	お知らせコーナー	3会合同勉強会、第93回研究会、第14回南部合同勉強会、らせんCT研究会のお知らせを掲載
平成15年11月06日	更新	掲示板	ボーリング&忘年会のお知らせ
平成15年11月10日	更新	掲示板	南部合同ゴルフコンペ順延のお知らせを掲載
平成15年11月11日	更新	掲示板	横須賀市立市民病院三條さんの入籍報告を掲載
平成15年11月		宣伝	3会合同勉強会にて、プログラムの裏面にホームページ紹介広告を掲載
平成15年11月		会報	会誌86号にホームページ紹介広告を掲載
平成15年12月15日		会議	ベースにて年末恒例のミーティング
平成16年01月05日	更新	掲示板	第15回横浜南部地区横須賀三浦地区放射線技師会合同勉強会のお知らせを掲載

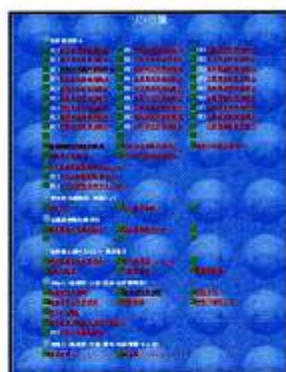
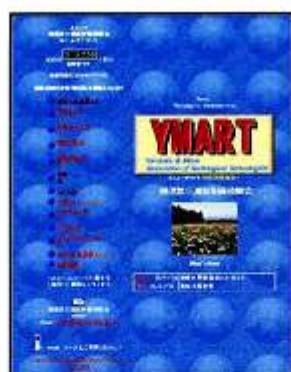
平成16年01月07日	更新	お知らせコーナー掲示板	第15回南部合同勉強会の会費の訂正
平成16年01月14日	更新	お知らせコーナー掲示板	平成15年度総会日程変更のお知らせ
平成16年01月24日		宣伝	第15回南部合同勉強会にて、ホームページ紹介ポスターを展示
よこすかわくわく情報コーナーは週一回程度更新しています			

★ホームページアクセス数

- ・平成13年01月26日午前1時10分現在のアクセス数 1542件
- ・平成14年02月27日午前0時32分現在のアクセス数 3694件
- ・平成15年04月17日午前0時08分現在のアクセス数 7343件
- ・平成15年07月18日午後2時50分現在のアクセス数 8291件
- ・平成15年10月17日午前0時26分現在のアクセス数 10485件 (祝1万件UP!)
- ・平成16年01月10日午前0時35分現在のアクセス数 11536件
- ・平成16年02月16日午後11時40分現在のアクセス数 12334件

ちなみに

横浜市南部地区技師会ホームページ	12187件
神奈川県技師会ホームページ	19566件



ホームページアドレス

<http://www.ne.jp/asahi/ymart/ymbit/index.html>

メールアドレス

ymbit@internet.email.ne.jp

被ばく医療対策委員会理事会報告

宮村聖也



日時 平成15年11月13（木）19：30～

場所 横須賀市医師会館

議題 ①平成15年度横須賀市医師会災害訓練の反省について

平成15年11月1日（土）14：00～17：00

場所 横須賀市医師会館

（神奈川、東京放射線管理士部会の協力）

1）講演 原子力災害と緊急時被ばく医療（避難所救護活動）

講師 放射線医学総合研究所 近藤 久禎

2）サーベーターの取り扱い

α 、 β 、 γ 線測定器の取り扱いと特徴につて

3）机上訓練

想定 横須賀基地内のモニタリングポストで異常値を観測。

A～F班に分かれての市内小、中学校を救護所設置とした机上訓練。

*医師、看護師、放射線技師、消防士、教師、その他、職域を越えた共同作業はそれぞれが知恵をだしあった貴重な経験であった。

*来年は実際の学校での訓練を予定。

4）横須賀市消防局の装備品展示

②平成15年度横須賀市原子力防災訓練の反省について

日時 平成15年10月29日（水）

場所 市災害対策本部室、環境部小川町分室、田浦行政センター、北体育館。

想定 横須賀基地内のモニタリングポストで異常値を観測。住民の避難訓練等。

横須賀三浦放射線技師会＝避難住民のスクリーニング

一次指定病院（横須賀共済病院、市民病院）からのスタッフ派遣。

*スクリーニング一名／3分位の時間が必要。25名／時間程度。

多人数の測定を行うにはそれなりの測定要員の確保が必要。

*ヨード剤の搬送に手間取った。

日時 平成16年1月23（木）19：30～

場所 横須賀市医師会館

議題 ①被ばく医療マニュアルにつて

本会（被ばく医療対策検討会）の大きな目標でもあった被ばく医療

マニュアルが完成し、市内関係医療機関や医師会会員等に配布された。
「医師会レベルでこのようなマニュアルを作成したのは全国でも初めてのことであり、関係機関より高い評価を得ている。」との医師会長のコメントがあった。

②被ばく医療マニュアルのホームページの掲載について

横須賀市医師会のホームページに「被ばく医療マニュアル」の掲載を行うことに決定した。

③学校における「原子力防災マニュアル」作成について

「教育委員会生涯学習部学校保健課」より発行予定の横須賀市立の学校（小、中、高、幼稚園、ろう学校、養護学校）に対するマニュアルの内容について検討。

④懇親会〈土風呂〉にて

日時 平成16年2月23（月）19：30～

場所 横須賀市医師会館

議題 ①学校被ばくマニュアルについて

横須賀市立の学校に対するマニュアルの内容について検討。

- * 原子力防災情報連絡体制について
- * 園児、児童生徒の初期被ばく防止の措置について
- * 事故発生時における学校の避難の対応について
- * 避難所（救護所）に指定されている学校の対応について
- * 「ヨウ素剤」の記載について

②その他

- * 緊急被ばく「神奈川フォーラム」開催についてのお知らせ

日時 16年3月13日（土）13：00～16：00

場所 ヨコハマプラザホテルにて開催

- * 横須賀市民病院、病院研究会（2月18日）にて「緊急被ばく医療：医療機関における実際の対応」のビデオ（原子力安全研究協会配布）の上映。
- * 緊急被ばく事故時の対応としのし機材の配布について
今年度中（3月予定）に初期被ばく医療に必要な資機材が一次指定病院である横須賀市民病院と横須賀共済病院に配布予定であると市防災課委員より報告。

横須賀三浦放射線技師会 平成15年度決算報告

一般会計部門

収入の部

収入項目	平成15年度予算	平成15年度決算	備考
前年度繰越金	290,352	290,352	
会費	270,000	266,000	131名×2000+前年2名分
賛助会費	512,000	514,000	22/22社
寄付	0	0	
利息	50	3	
救急センター事業収入(1)	30,000	30,000	救急センター会計より
雑収入	0	1,969	新年会残金
合計金額	1,102,402	1,102,324	

支出の部

支出項目	平成15年度予算	平成15年度決算	備考
会議費	160,000	149,760	三役会、理事会
学術費	130,000	126,789	前期分、後期分
広報費	130,000	129,508	前期分、後期分
福利厚生費	130,000	128,527	前期分、後期分
庶務費	130,000	72,812	プリンターインク等
渉外費	60,000	54,220	三部合同勉強会含む
YMBIT助成金	70,000	69,849	前期分、後期分
名簿作成費	50,000	50,000	積立金会計へ
補修費	60,000	0	
慶弔金	60,000	11,864	香典代、電報代
緊急被ばく活動費	10,000	10,000	
予備費	112,402	0	合同勉強会
雑費	0	0	
合計	1,102,402	803,329	繰越金額 298,995

積立金部門

収入の部

収入項目	平成15年度予算	平成15年度決算	備考
前年度繰越金	1,412,828	1,412,828	
県技師会助成金	15,000	14,600	
積立金利息	50	12	
救急センター事業費(2)	200,000	200,000	救急センターより
一般会計より入金	50,000	¥50,000	名簿作成積立金
合計金額	1,677,878	1,677,440	

支出の部

支出項目	平成15年度予算	平成15年度決算	備考
事業準備金	1,677,878	1,677,440	次年度へ繰り越し
合計金額	1,677,878	1,677,440	

上記の通り相違ありません。平成16年2月13日 会計 田中 裕樹

会計 須藤 敏

監査の結果相違ないことを認めます。平成16年2月13日 会計監査 二田 勇

会計監査 安藤 悦夫

横須賀三浦放射線技師会 平成16年度予算案

一般会計部門

収入の部

収入項目	平成16年度予算案	平成16年度決算	備考
前年度繰越金	298,995	298,995	
会費	274,000	0	137名×2000円
賛助会費	514,000	0	22社
寄付	0	0	
利息	5	0	
救急センター事業収入(1)	30,000	0	救急センター会計より年度末に入金
雑収入	0	0	
合計金額	1,117,000	298,995	

支出の部

支出項目	平成16年度予算案	平成16年度決算	備考
会議費	160,000	0	理事会・総会他
学術費	130,000	0	学術活動費
広報費	130,000	0	広報活動費
福利厚生費	130,000	0	福利厚生費
庶務費	110,000	0	庶務活動費
渉外費	60,000	0	非会員慶弔費・渉外費
YMBIT助成金	70,000	0	
名簿作成費	50,000	0	積立金会計へ
IT管理費	50,000	0	
慶弔金	50,000	0	会員慶弔費
緊急被曝活動費	30,000	0	
予備費	147,000	0	
雑費	0	0	
合計	1,117,000	0	

積立金会計部門

収入の部

収入項目	平成16年度予算案	平成16年度決算	備考
前年度繰越金	1,677,440		
県技師会助成金	15,000		
積立金利息	5		
救急センター事業費(2)	200,000		救急センターより
一般会計より入金	50,000		名簿作成積立金
合計金額	1,942,445	0	

支出の部

支出項目	平成16年度予算案	平成16年度決算	備考
事業準備金	1,842,445		年度末の残高
名簿作成費	100,000		
合計金額	1,942,445		

平成 15 年度学術部活動報告

●第 9 2 回研究会開催

- ・日時：平成 15 年 7 月 5 日（土）1500～
- ・於：横須賀共済病院 5 階講堂
- ・出席者：会員 38 名、賛助会員 17 名、合計 55 名
- ・プログラム

<賛助会員>

- ① ヨード系造影剤と副作用について

第一製薬 清田 一雄

- ② 診療報酬と医療連携（都立荏原病院放射線科での取組紹介）

日本シェーリング 高野 明

<休憩>

<会員>

- ③ 当院の統計処理について（オーダーリングシステムを利用して）

横須賀市立市民病院 永田 正樹

- ④ 当院における MRCP の現状

横浜南共済病院 狩野 聡

- ⑤ 緊急被ばく医療対策

横須賀共済病院 沼田 恭一

- ⑥ マンモグラフィー施設画像評価を受けるための Q&A

横須賀共済病院 二田 勇

●第 9 2 回研究会後の 3 部合同納涼会への協賛

●第 9 3 回研究会開催

- ・日時：平成 15 年 11 月 8 日（土）15:00～
- ・於：横須賀共済病院 5 階講堂
- ・出席者：会員 25 名、賛助会員 13 名、合計 38 人
- ・プログラム

- ① 「マルチ CT であれば分かったであろう症例？」

衣笠病院 松村 高宏

- ② 「新しい心カテ装置」

横須賀共済病院 相ヶ瀬あゆ子

- ③ 「超音波骨評価装置 AOS-100 と DXA 法による踵骨、腰椎の骨密度測定値の検討 — 健康管理センター、平成 14 年度のデータより」

横浜南共済病院 高崎 正勝

<教育講演>

- ④「放射線ホルミシス理論」 須賀共済病院放射線科部長 藤田 安彦

●3会合同勉強会開催

(神奈川県看護協会横須賀支部、神奈川県臨床衛生検査技師会横須賀三浦逗子地区、横須賀三浦放射線技師会)

- ・日時：平成15年11月21日(金)
- ・於：ウェルシティ5階大学習室
- ・講演タイトル：「緊急ばく医療と放射線について」
- ・講師：沼田 恭一(横須賀共済病院 診療放射線技師 放射線管理士)
- ・出席者：放射線技師会30名、検査技師会12名、看護協会8名、合計50名
- ・学術部ほか総勢18名の理事によるプロジェクトチームで企画進行
- ・プログラム
 - 18:20 受付開始
 - 18:30 「レントゲン物語」上映
 - 18:40 司会開会宣言
開会挨拶(検査技師会代表 丸山氏)
 - 18:45 講師紹介(千葉会長)
講演開始
休憩
講演再開
質疑応答
 - 20:15 閉会挨拶(看護協会副支部長 青木氏)
司会閉会宣言

●第15回横浜南部地区横須賀三浦地区放射線技師会合同勉強会開催

- ・日時：平成16年1月24日(土) 15:00～
- ・於：横須賀共済病院5階講堂
- ・懇親会費：1000円
- ・出席者：会員54名(横須賀三浦30名、横浜南部24名)
 - 賛助会員27名
 - 合計81名
- ・懇親会出席者：会員48名(横須賀三浦28名、横浜南部20名)
 - 賛助会員24名
 - 合計72名

・プログラム

- ①「INNOVA2000（GE社製）の使用経験」
横浜南共済病院 大西 敏夫
- ②「リニアックグラフィーにおけるCR化の検討」
済生会横浜市南部病院 中里 恒紀
- ③「新しくなった救急撮影室のご紹介」
-MDCTasteion と FCR5000 の使用経験-
横須賀市立市民病院 相澤 寛子

<休憩>

- ④「転移性脳腫瘍におけるプロハンス倍量投与の有用性」
横浜栄共済病院 平野 謙一
- ⑤「頸動脈プラークスコアと頭部MRI画像所見」
日立戸塚総合病院 大畑 浩二
- ⑥「マンモグラフィ施設画像評価認定を受けるためのQ&A（専門書引用）」
横須賀共済病院 二田 勇

<懇親会>

●総会後懇親会協賛

以上



広報では会員の皆さんから写真を募集しています！

あなたのお気に入りの1枚で技師

会誌の表紙を飾ってみませんか？

自薦、他薦、銀板、デジカメ、ポラロイド、……。

X線、CT、MRI、…、写真と名のつくものなら何でもOKです！

地区委員会報告

相ヶ瀬あゆ子



3月理事会報告

【報告事項】

1. 会長報告

- ・ 原子力災害等活動に関する協議会 (2/28)
- ・ 日本放射線公衆安全学会 (3/1、3/7)
- ・ 医専連理事会 (3/6)
- ・ 合原氏事務所開き (3/8)
- ・ 胸部画像研修会終了式 (3/8)
- ・ 横浜市救急医療センター評議委員会 (3/14)
- ・ 医専連総会 (3/20)
- ・ 放管士・機器責任者認定試験 (3/21)

2. 各委員会報告

2-1 総務委員会

- ・ 新入0名、退会3名、転出1名、転入0名
- ・ 会員数 1,484名 (3/27)
 - ・ 会費納入者: 1374名/1495名 = 92.6%

2-2 財務「医療と経済」研修会の収支報告

2-3 渉外 平成14年度「すこやかかながわ一万人健康ウォーク」実行委員会報告

2-4 学術委員会

- ・ 平成14年度診療放射線技術講習会の反省
- ・ 平成15年度診療放射線技術講習会日程
- ・ 平成15年度胸部画像評価研修会「機器管理責任者」・「放射線管理士」認定講習会のスケジュール

2-5 編集委員会

会誌の編集作業

- ・ 会誌183号発行日 (3/31) と原稿締切日 (2/27) の確認。
- ・ 会誌184号発行日 (5/1) と原稿締切日 (4/2) の作業予定

2-6 保健委員会

・「横浜市救急医療センター」

- ① 平成15年度より手当の2%減額
- ② 平成15年度新規執務者の承認

③ 「連絡会・研修会」(3/11)

・「川崎市北部小児急病センター」

- ① 平成15年度契約の依頼。理事会は承認

② 新事業最初の「連絡会」(3/26)

・ 平成15年度事業計画

- ① ゴルフ大会: 平成15年7月21日 (月)

② ボウリング大会平成16年1月

24日 (土)

2-7 組織委員会

・ 3月13日地区委員会報告

2-8 IT委員会

・ 委員会活動報告

・ ホームページ関連

・ 「JART 会員データベース策定委員会」

2-9 総会運営委員会資料: 第74回 (社)

神奈川県放射線技師会 (案)

【審議事項】

- 3-1 予算総会・熊谷会長講演会 (3/29)
- 3-2 医専連平成 15 年度事業
- 3-3 日放技総会 (5/16)・代議員
- 3-4 決算総会 (5/24)
- 3-5 南関東学術大会 (6/14・15)・会長
会
- 3-6 認定講習会の計画
- 3-7 その他

4 月理事会報告

【報告事項】

1. 会長報告
 - ・ 予算総会・熊谷会長講演会 (3/29)
 - ・ 韓国技師会訪問 (4/11～15)
 - ・ 統一地方選挙 (4/13)
 - ・ 年度末鑑査 (4/21)
 - ・ 川崎市北部急病センター連絡会 (4/22)
 - ・ その他
2. 各委員会報告
 - 2-1 総務委員会
 - ・ 新入 18 名、再入会 2 名、退会 12 名、転出 2 名、転入 4 名 会員数 1,494 名 (4/25)
 - ・ 平成 15 年度 20 年表彰該当者 17 名
 - 2-2 財務
 - ・ 平成 14 年度収支決算総括表
 - ・ 平成 14 年度鑑査報告書
 - 2-3 学術委員会
 - ・ 神奈川県技術講習会の講師選定、日程調整
 - ・ 機器管理、放射線管理士認定講習会の進捗状況
 - ・ 日放技の代議員について

・平成 15 年度学術委員会事業の班編成

- ① 胸部画像研修会 (基礎)
- ② 神奈川県診療放射線技術講習会
- ③ 認定講習会

2-4 編集委員会

- ・ 会誌 No. 184 号発行予定日と編集作業
- ・ 会誌 No. 185 号発行予定日、原稿締切日を確認
- ・ 平成 15 年度の編集委員会の予定と担当者を確認

2-5 厚生委員会・社会福祉委員会

- ・ 平成 15 年度施設調査見直し
- ・ 会誌に委員会紹介掲載

2-6 保健委員会

- ・ 「横浜市救急センター」
- ① 平成 15 年度より手当て時給 1000 円の減額 (執務者には 6 月に通知)

② CR 化

- ・ 「川崎市北部小児急病センター」
- ① 新事業最初の「連絡会」を開催
- ② 聖マリアンナ医科大学執務者から保健委員として参加

・ 平成 15 年度事業：レクリエーション関連

① ゴルフ大会：日時・場所が決定 (次回会誌に掲載)

② ボウリング大会：平成 16 年 1 月 31 日に変更

2-7 IT 委員会

- ・ 委員会活動報告
- ① 会員データベースの状況を早瀬副会長に説明
- ② 会員の会費納入状況等に由来する「会員レベル」ルールについて

② その他

生涯教育ポイント入力方法

転入・転出会員、特別会員のルール作り
を検討

5月理事会

【報告事項】

1. 会長報告

- ・放射線管理教育訓練 (4/26)
- ・薬事法改正・厚生専門官と面談 (5/7)
- ・医専連理事会 (5/8)
- ・日放技全国理事会 (5/15)
- ・日放技総会 (5/16)
- ・その他

2. 各委員会報告

2-1 庶務委員会

- ・新入7名、退会8名、転出1名、転入4名 会員数 1,505名 (5/22)
- ・会費納入者219名 (14.6%)

2-2 学術委員会

- ・平成15年度神奈川県診療放射線技術講習会の講師選定・日程調整
- ・放射線関連機器管理責任者、放射

線管理士認定講習会の進捗状況

- ・平成15年度学術委員会事業の役割分担

2-3 編集委員会

会誌の編集作業

- ・会誌185号発行日 (7月28日) と原稿締切日 (6月26日) の確認。
- ・編集委員会反省 (原稿の集まりが悪い)

2-4 厚生委員会・社会福祉委員会

- ・平成15年度施設調査見直し
- ・県央地区「女性技師の会」について
厚生委員会 松枝委員と県央地区
平本副会長

(神奈川リハ) の間で電話での話し合い
が持たれた。

- ・総会 係の選出

2-5 保健委員会

- ・「横浜市救急医療センター」関連

① 6月の連絡会の企画 (6月11日)

② CR化

入札等の装置導入に関する日程の説明 (9月中には設置完了予定)

暗室の撤去、操作室の整備、及び透視装置の廃棄について
工事期間中の装置の配置について

- ・「川崎市北部小児急病センター」

① 川崎市北部小児急病センター
執務者から保健委員聖マリア
ナ医科大学 大河原 伸弘

- ・平成15年度事業計画

① ゴルフ大会：平成15年7月
21日 (月) 加茂ゴルフ倶楽部
(千葉)

2-6 組織委員会

- ・地区活動報告
- ・技師会入会について
(学校対策、熟年者を継続させる方法等)

2-7 IT委員会

- ・委員会活動報告
- ・ホームページ関連
- ・会員数の件

(3月31日の会員数 調査し正確な数を出す)

- ・生涯教育ポイントのDB

- ・「JART 会員データベース策定委員会」

2-8 総会運営委員会資料：第74回 (社)
神奈川県放射線技師会 (案)

6 月理事会報告

【報告事項】

1. 会長報告

- ・ 医専連監査 (5/23)
- ・ 決算総会 (5/24)
- ・ 県放射線管理士部会 (5/27)
- ・ 日本病院学会実行委員会 (6/6)
- ・ 502 号室打合せ (6/9)
- ・ 南関東会長会・学術大会 (6/14~15)
- ・ 医専連会長会 (6/16)
- ・ 県病院協会 (6/18)
- ・ 拡大役員会 (6/20)
- ・ 県立保健福祉大を支援する会 (6/24)
- ・ 横浜市救急評議会 (6/25)
- ・ その他

2. 各委員会報告

2-1 庶務委員会

- ・ 新入 4 名、退会 1 名、転入 4 名
会員数 1,510 名 (6/26)

2-2 財務

- ・ 残高試算表の報告

2-3 学術委員会

- ・ 平成 15 年度神奈川県診療放射線技術講習会
- ・ 機器管理、放射線管理士認定講習会の進捗状況
- ・ 平成 15 年度学術委員会事業の役割分担

- ④ 神奈川県診療放射線技術講習会
- ⑤ 認定講習会
- ⑥ 胸部画像研修会 (地区委員に協力依頼)
- ⑦ 生涯教育認定委員会 (カウント登録)
- ⑧ その他

2-4 編集委員会

- ・ 会誌 No. 185 号発行予定日と編集作業
- ・ 原稿依頼方法 (特に e メール) についての確認 (RE:Mail 編集委員会宛)

2-5 厚生委員会・社会福祉委員会

- ・ 平成 15 年度施設調査 (案) について
 - ① 施設の概要
 - ② 技師の構成・待遇等
 - ③ デジタル画像及びデジタル保存
 - ④ 感染症対策について
 - ⑤ SARS 対応について

2-6 保健委員会

- ・ 「横浜市救急センター」関連
 - ① 6 月連絡会
 - ・ CR 化が決定され、9 月から運用
 - ・ 使用済みリネン処理の確認
 - ・ SARS 対策の説明
 - ② 業務連絡
- ・ 「川崎市北部小児急病センター」関連
 - ① フィルム補充依頼方法の変更
 - ② ソファベッド補修を確認
- ・ 平成 15 年度事業：レクリエーション関連
 - ① ゴルフ大会 申込みは 7/3 まで
 (現在 20 名)

2-7 IT委員会

- ・ 委員会活動報告
- ② 日放技データベース構築委員会の進捗状況を説明
- ③ 生涯教育カウントシステムについて
 - ・ ホームページ関連
- ・ 「JART 会員データベース策定委員会」関連

7月理事会報告

【報告事項】

1. 会長報告

- ・医専連理事会報告 (7/3)
- ・新任会長会 (7/4)

日放技：新任会長を集め事業の説明と意見交換を行った。

- ・認定試験 (7/6)

日放技：本年度第1回認定試験が、山梨・長野・茨城県で開催された。

- ・日本病院学会実行委員会 (7/8)

9団体がワークショップを担当するが、全員参加のワークショップは難しい。パネルディスカッションに変更の可能性がある。本会のメインテーマは「安全な放射線診療をめざして」サブテーマは①「放射線管理法令の一元化と管理体制の確立」②「放射線技師の安全対策と教育」③「放射線装置の安全管理」④「医療被曝低減の取り組み」⑤「放射線検査の患者さんへのインフォームドコンセプト」演者は全国から選出する。交通費のみ支給される。

参加登録は各病院に依頼する。事前登録費、一般会員10000円、コメディカル8000円の予定

日本病院学会から後援と協賛金の要請あり、各団体とも持ち帰り検討後、回答する。

- ・JIS基準委員会 (7/15)

厚生労働省推薦で、第1回目の委員会に出席した。出席者：有識者、使用者、メーカー

- ・ACRTワークショップミーティング (7/18)

第14回ACRTはバンコク開催、JART企画のワークショップの打合せに出席した。

テーマ「医療被曝の低減と放射線技師の役割と実践」

- ・原子力災害活動協議会 (7/19)

会長（村田勉氏：茨城県の常務理事）及び世話役

（村田豊松＝石川県会長、静岡県副会長）

規約（年会費10000円、年2回の開催）と今後の活動内容が決まった。

- ・ゴルフ大会 (7/21)

第20回ゴルフ大会が40名参加で開催された（嵐の中でした）

- ・その他

平成15年6月26日放技事務所において、中村實名誉会長に慰労金を贈呈した。挨拶状が届く。（慰労金は各県より集めたものです）

2. 各委員会報告

2-1庶務委員会

新入会員16名、退会会員2名、再入会1名、転入0名 会員数 1525名 (7/23) 承認

2-2財務報告

南関東地域技師会の今年度の会費201,400円納入

2-3学術委員会

15年度神奈川県放射線技術講習会の案内が遅れました。

- ・県職員の交通費（講習会）確認した。
- 放射線関連機器管理責任者・放射線管理士認定講習会の開催許可
- 胸部気管支キット作成（145キットを作成）

2-4編集委員会

- ・会誌185号の編集作業
- ・会誌186号の発行予定9月29日 原稿締切 8月28日

2-5厚生・社会福祉委員会

- ・施設調査の発送準備に入った。

2-6保健委員会

- ・聖マリアンナ医科大学病院 大河原さんの紹介
- ・横浜市救急医療センター、CR化進捗状況の報告

9月恒例の研修会：川崎と合同で10月1日に行う。

- ・川崎北部小児急病センター

勤務の確認（出勤簿等）、研修会：横浜市と合同、レクリエーションの日程

- ・ゴルフコンペ：平成15年7月21日（祝） 40名参加があった
川崎小児急病センター
- ・執務者に「勤務連絡」の大切さをアナウンスする。
（連絡取れないことがあった）

2-7組織委員会

- ・一万人ウォーク協力依頼
- ・胸部画像研修会の協力依頼
- ・厚生委員会・社会福祉委員会より施設調査依頼

2-8IT委員会

- ・定例会：DBを3種類のカテゴリに分けて管理する。
DB1：住所、印刷作業（項目固定）
DB2：会費管理、認定講習会、地区管理（項目増殖可能）
DB3：生涯教育ポイントシステム対応（項目増殖可能）
KART会員番号の位置づけについて検討

【審議事項】

3-1日放技事業への対応

- ・日放技から生涯学習セミナー「看護学講習会」のプログラムの案内がきた
- ・アドバンス技師資格に関する基礎資格の特例期間の延長について平成17年度迄延びました。
- ・学術大会について大阪大会までは従来登録券が必要ですが、長崎大会からデータベースが完成するので券がなくなる可能性があります。
- ・次回のACRTを日本で開催したいが、ISRRTが1年延期され2005年2月に香港開催となるためACRTを04年10月に開催することは日程的に難しい。ACRTが終わらないとはつきりしない。

- ・レントゲン週間の企画が進んでいる
- ・日本消化管画像研究会と日本医療画像管理学会の二つの学会が承認された。

3-2 講習会

県職の講師には謝礼がでないため、がんセンター胸部内科の山田先生には10,000円の交通費を技師会で負担。

3-3 認定講習会

現在申込者146名

3-4 日本病院学会

- ・プログラム案
特別講演 安部四郎先生（県立福祉大学の学長）「医療における愛」
ハヒラヒロシ先生「高齢者医療の現状と将来」
シンポジウム「日本の病院医療を考える」
「病院経営意思決定の評価」
「医療制度改革のめざすもの」「ロボットの臨床応用の現状と将来」
日野原先生の演題は未定で、文化講演は平山郁夫先生「人類と文化遺産」、一般演題約300題、ポスターセッション124題、パネルディスカッション9題、医療、福祉機器の展示

・後援金

栄養士会、臨床衛生検査技師会、放射線技師会で相談の結果50,000円という案がでた
理学療法士会も同じ50,000円で参加

3-5 その他

- ・胸部画像評価研修会（専門）を平成16年1月17日、横浜市健康福祉センター4階ホールで、胸部デジタル・被爆関連の内容で企画している。また胸部画像評価研修会（基礎）は例年通り組織を通じ地域にお願いしていますが、開催場所だけは早めに会誌に載せたい。去年は参加人数が少なかったので今回は16名以上集めたい。

8月の理事会報告

【報告事項】

1、会長報告

- ・第14回ACRT（バンコク）に参加
ワークショップ「医療被ばくの低減と放射線技師の役割の実践」
第15回ACRTは日本で2005年に開催することが決定。
- ・国際選挙の推薦は党派を問わず早いもの順とする。

2、委員会報告

2-1総務委員会

新入6名、退会1名、転出3名、転入3名
会員数 1530名（8/26）承認
会費納入率49.7%

2-2渉外

- ・平成15年度すこやかかながわ一万人健康ウォーク
- ・開催日：平成15年11月15日（土）赤レンガパーク 雨天決行
川崎地区技師会、協力依頼
管理士部会に連絡し、企画等を検討中である

2-3学術委員会

- ・平成15年度神奈川県診療放射線技術講習会
午前の受講者 313名 午後284名
- ・認定講習会の準備 申込者 207名
- ・胸部画像評価研修会（専門）
平成16年1月17日（土）13：00～17：00
場所社会福祉センター
テーマと講師検討中

2-4編集委員会

- ・会誌184号の反省
- ・会誌185号発行日と原稿締切日の確認
- ・再版予定書「医療の中の放射線」の企画
- ・総会など事業時の写真の整理をするため、写真用ファイルを購入依頼。承認

2-5厚生・社会福祉委員

- ・少人数勤務技師の実態調査報告について
- ・拠出型企業年金保険制度 廃止決定。住友から通知する

2-6保健委員会

- ・女性技師の就職状況改善の推進（アンケート調査要約）

①育児休業中の欠員に対する支援体制への取組

②復職後業務遂行不安への支援体制への取組

③看護職以外の医療従事者への母性（育児）支援体制への取組

女性アンケート委員会と、三役及び関連委員会で直接意見交換を行い、今後の展開を検討する。（詳細は、神奈川放射線NO180に掲載）

2-7 保健委員会

- ・厚生保健合同委員会を開催8月6日
- ・横浜市救急医療センター CR化
- ・合同研修会・連絡会 10/2健康福祉センターで開催

2-8 IT委員会

- ・データベース作業進行中
- ・JART会員データベース構築委員会

9月理事会報告

【報告事項】

1、会長報告

- ・認定講習会開講式 (8/30)
- ・医専連理事会 (9/4)
- ・県講習会 (9/7)
- ・斎藤 良久氏叙勲祝 (9/12)
- ・医療安全学講義 (9/13)
- ・日放技理事会 (9/19)
- ・県医療関係団体連絡協議会 (9/24)

2、委員会報告

2-1 庶務委員会

- ・新入会員0名、退会会員0名、転出会員0名、転入会員1名 会員数 1531名

2-2 財務

- ・残高試算表の報告
平成14年度会費未納入者 60名未
能率 3.9%
平成15年度分入金者 871名 納
入率56.9%

2-3 渉外

- ・第13回かながわ健康スタッフ 平成15年
11月15日
- ・神奈川県医療専門職連合会「公開セミナー」
平成15年11月15日(土) 13:30

2-4 学術委員会

- ・平成15年度神奈川県診療放射線技術講
習会の準備
- ・機器管理、放射線管理士認定講習会の準
備
- ・胸部画像研修会(専門)の準備
平成16年1月17日午後1時~5時

2-5 編集委員会

- ・会誌 No186号の編集作業

2-6 厚生委員会・社会福祉委員会

- ・15年度諸調査集計
施設調査 118/345 34% 会員健康調
査 190/1500
- ・女性技師就業状況改善について
- ・日放f技レントゲン週間開催 11月2日~
8日

2-7 保健委員会

- ・「横浜市救急センター」関連
①CR化の進捗 CR装置搬入、取説、本稼動、
暗室工事等
- ・「川崎市北部小児急病センター」関連
横浜市と合同研修会・連絡会 (10/2)
- ・平成15年度「リーガ」大会 平成16年1/31
(会誌11月号)

2-8 組織委員会

- ・9月定例会の報告

2-9 IT委員会

- ・「かながわ健康スタッフ」「医専連セミナー」
案内のHP掲載依頼
- ・新規ノートPC購入
- ・DB構築の進捗
- ・ホームページの更新
- 「JART会員DB構築委員会」の報告

2-10 中長期将来計画委員会

- ・委員会報告答申案 10月中旬を予定

10月理事会報告

【報告事項】

1. 会長報告

- ・鶴見大学表敬訪問 (10/4)
- ・低線量影響シンポ (10/5)
- ・南関東評議会 (10/17)
- ・認定講習会終了式 (10/19)
- ・中間監査 (10/20)

2. 委員会報告

2-1 庶務委員会

新入会員(2名) 退会会員(4名) 転出、
転入会員(0名)

10月23日現在 1529名(承認)

2-2 学術委員会

- 平成15年度 神奈川県診療放射線技
師講習会の担当 胸部画像評価研
修会(専門)の開催案内
平成16年1月17日(土) 13:00~
17:00 横浜市社会福祉会
センター 4Fホール 会費:
1000円 事前登録の必要ありません。
- 認定講習会(10/4.5・10/18.19)担当
確認
- 第21回胸部画像評価研修会 (基礎
コース)
場所:済生会横浜市南病院
*事前申し込みが必要です

5. 「医療安全学」開催案内

平成16年2月22日、29日、3月7日

場所：鶴見大学歯科部 講堂

受講料 3000円

3-3 編集委員会

1. 会誌「神奈川放射線」No186号の反省

2. No187号の編集作業

3. 写真、フロッピー・テープの整理

3-4 厚生・社会福祉委員会

・合同研修会・連絡会（出席者34名）

10月2日（木）18：30～

場所：健康福祉センター会議室

・平成15年度 ぶっしん大会（1/30）

開催場所：新横浜プリンスボーリングター

3-5 IT委員会

1. コピー機、高速インターネット接続の再編成について現状の確認と再編成案についての検討

2. FMによるデータベース構築ひとまず完了

DB1：住所録、印刷作業

DB2：会費管理、認定講習会、地区管理

DB3：生涯教育ポイントシステム対応

3. 日放技供与ノートPCのインターネット接続完了

現状では503で接続している。指紋認証による「セキュリティー対策」

4. 503PCのCPUファン交換

ホームページの更新

1. 南関東学術大会の案内（東京都技師会HPにリンク）

2. 機器管理士部会の案内（日放技HPにリンク）

3. 学術関連情報のアップ

「JART会員データベース構築委員会」の関連

1. 会員情報処理を10月7日よりリリース

施設マスタ、会員数の不一致等整理中につき本格運用は未実施

2. HPからの会員情報参照、各種申請を12月中に向けて擦り合わせ中

3. 日放技の生涯教育カウントにかんするDBとのリンクを検討中、かなり時間を要する見通し

4. 1月から、現行までの会費納入手続きでの処理を開始する予定。

11月理事会報告

【報告事項】

1. 会長報告

・ 斎藤岩男氏告別式
(10/26)

・ 日本核医学会
(10/27・28)

・ レントゲン週間行事
(11/2)

・ 技術学会との会議 (11/4：於京都)

・ 横浜市総合保健センター理事会・評議会
(11/5)

・ 神医専連理事会
(11/6)

・ 日放理事会・学術大会組織委・認定試験委 県講習会・国政選挙
(11/9)

・ 臨床実習指導者会議
(11/14：北里大学)

・ 一万人健康ウォーク
(11/15)

・ JIRA 認証委 (11/18)

- ・ 全国学術大会・全国会長会議・理事会
その他、県公衆衛生協会理事会
(11/26)

2. 委員会報告

2-1 庶務委員会

- ・ 新入7名、退会2名、転出0名、転入0名
(11/27) 会員数1534名【承認】

2-2 財務

- ・ 残高試算表の報告
- ・ 認定講習会資料作成コピーカウント料が予想以上の金額になっている。
- ・ 平成15年10月までの会費未納者に請求書を発送した。

2-3 渉外

- ・ 第13回かながわ健康ステップ来場人数2,000人
川崎地区技師会(菊池会長)・五十嵐地区委員に感謝します。

2-4 学術委員会

- ・ 胸部画像研修会(専門)の準備

2-5 編集委員会

- ・ 会誌No. 188号の編集作業

2-7 厚生委員会・社会福祉委員会

- ・ 医療関係団体連絡協議会連合会への問題点について報告。

- ・ レントゲン週間について、日放技も来年度は予算化して取り組むと報告。

2-7 保健委員会

- ・ 「横浜市救急センター」関連
- ・ 「川崎市北部小児急病センター」関連
- ・ 平成15年度²「リンク」大会 平成16年1月31日

2-8 組織委員会

- ・ 緊急連絡体制の充実に要望
- ・ 胸部画像研修会の件

2-9 IT委員会

2-10 中長期将来計画委員会

- ・ 委員会報告答申を受け、平成16年度の予算・事業計画には全面的に採入れる様、検討する。

3. 【審議事項】

3-1 将来検討委員会答申

3-2 平成16年度事業・予算計画

3-3 賀詞交歓会

3-4 胸部画像研究会

3-5 医療安全学講習会

3-6 日放技事業

3-7 その他

12月理事会報告

【報告事項】

1. 会長報告

- ・ 北日本評議会・学術大会(11/28~30: 岩手)
- ・ 常務理事会 (12/5)
- ・ 認定試験 (12/7: 愛媛)
- ・ 原子力安全協議会 (12/8)
- ・ KART 役員忘年会 (12/11)
- ・ 県講習会 (12/14)
- ・ JIRA・JIS 認証委員会 (12/16)
- ・ その他

2. 委員会報告

2-1 庶務委員会

- ・ 新入会員(0名)、退会会員(5名)、
転出会員(0名)、転入会員(0名)
退会会員(5名)

1967 保科 信竹 行先不明

2137 中林 陽子 行先不明

2255 瀧川 史隆 行先不明

1656 小野寺忠基 一身上の都合

62 百瀬 宏 死亡の為

12月18日現在1529名【承認】

2-2 学術委員会

- ・ 平成15年度神奈川県診療放射線技術講習会の担当を決めた。

- ・胸部画像評価研修会〔専門〕の開催調整
- ・「医療安全学」の講師選定の進捗状況

2-3 編集委員会

- ・会誌「神奈川放射線」No. 188 号の発行作業
- ・出版図書「医療の中の放射線」コンセプト及び方向性の確認

2-4 保健委員会

- ・横浜、川崎救急「合同連絡会」開催について
- ・平成15年度 *ボーリング* 大会（1月31日）開催案内

2-5 IT委員会

- ・光回線の工事が停滞
- ・デスクトップPC2台搬入済み
- ・コンピュータウイルス騒動
(技師会事務局が発生源ではなかった)
PCをインターネット接続しメール利用の際はマナーとして必ずウイルス対策をお願いします。
- ・「JART 会員データベース構築委員会」関連

- ① 会費納入処理システムリリース
- ② Web 申込みシステムもほぼ完成。
- ③ 生涯カウントシステムは来年度か？

3. 【審議事項】

3-1 平成16年度事業・予算計画

- ・12月23日までに理事は意見を提出、26日までにまとめる。

3-2 賀詞交歓会

- ・平成16年1月15日 ホテル キャメロットジャパンで開催

3-3 胸部画像研究会

3-4 医療安全学講習会

- ・講師の制限があり、現在調整中である。

3-5 その他

- ・JART 総会 役員立候補者に推薦の依頼があった。

- ・事務所の御用納め〔12月26日〕・御用始め（1月5日）



YMBIT めざまし

横須賀三浦放射線技師会 ホームページ



- 行事がわかる「14 年度活動予定表」
- 全国ほとんどの技師会と相互リンクでさらに充実の「リンク集」
- 横須賀の観光情報はこれでバッチリ「よこすかわくわく情報」(横須賀市観光課公認)
 - これはスゴ〜イ「会報バックナンバー」
- これは便利！「会員施設連絡表」！(i モード PC 版共に利用可能)
 - なんと！時代の先端！「i モード版」もあるのだ！



衣笠病院
〒238-8588
横須賀市
小矢部2-23-1

TEL
0468521182

トップへ

もちろん
J-SKY、EZ-WEB でも
OK！

ホームページアドレス

<http://www.ne.jp/asahi/ymart/ymbit/index.html>

メールアドレス

ymbit@internet.email.ne.jp

iモード版アドレス

<http://www.ne.jp/asahi/ymart/ymbit/i/index.html>

YMBITでは、皆さんに楽しんで利用していただける

ホームページをめざしています。

皆さんからのご意見、ご希望、投稿をお待ちしています！

編集後記

春一番が吹き、暦も春になり少しだけ暖かい日が続いてます。
ところで、皆さん肉食べてます？
アメリカ産牛肉の BSE に鳥インフルエンザ。
吉野家の牛丼は公営ギャンブル場でしか食べられないし、やきとりは食べさせてもらえないし・・・。
最近肉といえばもつばら、豚。
その豚肉も割高だけど横浜産「はまぶた」がおいしい。
でも、どんなにおいしくても飽きる。
はやく、安全な肉がいっぱい食べたいなあ、と思う春の夜でした。

横須賀市民病院 赤松 芳行

横須賀三浦放射線技師会報
vol. 29No. 3 通算 87 号
2004 年 3 月 発行
編集/発行 広 報
印刷/製本 広 報

広報担当 横須賀市立市民病院 宮村 聖也
高橋 宏之
赤松 芳行
畠 山 徹
(YMBIT) 高久 博樹



横須賀三浦放射線技師会